

**2015 年度 リー・カムシン 氏 ピアノ特別講義②**

1. 日 時 : 2015年 10月 27日(火) 10時45分～18時00分
2. 場 所 : F号館 112教室
3. 対象学生【必修】 : 公開レッスン受講生 学内のみ他聴講可
4. 講 師 紹 介 : リー・カムシン Lee Kum-Sing

30年以上に渡り、リー・カムシンは北米、ヨーロッパ、アジア及びオーストラリアでピアニストとして、またデュオや室内楽演奏者として高い評価を得てきた。

ピアノ芸術の"グランド・マナー"、"鍵盤の詩人"、またバルトークの演奏解釈には"眞のハンガリー人のディクションとテンペラメント"との賛辞が贈られた。

リー・カムシンは、ベルリンでゲルハルト・シェルトルに、パリでジュリアス・カッチャン及びマグダ・タリアフェロに学ぶ。ソロ活動、オーケストラ共演のキャリアは、1953年シンガポールを皮切りに、NYカーネギーホールへのデビュー(1963年)、ロンドン・ウィグモアホールへのデビュー(1969年)と続く。ショーニャン・リンやアルフレード・カンポーリ、リヴカ・ゴラニ、キム・ボルグといったアーティストたちと共に。リーの演奏は、BBC、CBC、アジア、オーストラリアやヨーロッパのラジオやテレビで放映された。

1971年よりバンクーバー音楽院ピアノ科主任教授を務めるとともに、ブリティッシュ・コロンビアの教授も務めた。1985年より北京音楽院など中国各地、またインド大学、バンクーバー音楽院、テキサス大学へ招かれた。

教育者として国際的に高く評価されており数々のマスタークラスを持っている。ポーランドのドゥシェニキ音楽祭、フランス・ノーベル賞のショパン音楽祭、モーニングサイド・ミュージック・ブリッジ、カナダのトロントサマーフェスティバル、オルフォード音楽祭に招かれるなど、オランダ、ポーランド、フランス、ベルギー、イタリア、日本、中国、アメリカやカナダで国際夏期セミナー、フェスティバルなどに招かれている。

国際ピアノコンクールの審査員としても活躍、カナダ人としては初めてショパン国際コンクール(ワルシャワ、1995年)に招かれる他、エリザベート王妃国際コンクール(ブリュッセル)他、ラフマニノフ(モスクワ)、中国国際(北京)、モントリオール(カナダ)、エスター・ホーネンス(カルガリー)、ジーナ・バックアワー(ソルトレイク)、パデレフスキ(ポーランド)、ダブリン(アイルランド)、カサグランデ(イタリア)など数々の主要コンクールに招かれている。

2010-2011シーズンは、ヒューストンでショパン生誕200年記念レクチャー&マスタークラスに招かれたほか、韓国や日本、中国、またポーランドへツアーをおこなった。

5. 講 義 概 要 :

1. 10:45～ 西根 里絵 (院1)  
 S.Rachmaninoff Piano Sonata No.2 b-moll op.36(1931 edition) Mov.1
2. 11:45～ 西田 晴香 (院1)  
 A.Scriabin Fantasy op.28  
 S.Rachmaninoff Six Moments Musicaux op.16 No.1
3. 13:45～ 川邊 由布子 (院2)  
 C.Gounod=F.Liszt Valse de l'opéra Faust S.407  
 G.Verdi=F.Liszt Rigoletto paraphrase de concert S.434
4. 14:45～ 長谷川 譲 (院2)  
 J.Brahms Piano Sonata No.3 op.5 f-moll Mov.1
5. 16:00～ 前川 裕介 (院1)  
 C.Debussy Preludes Premier Livre  
 IV. Les sons et les parfums tournent dans l'air du soir  
 VII. Ce qu'a vu le vent d'ouest  
 V. Les collines d'Anacapri
6. 17:00～ 八塚 真秀 (院2)  
 J.Brahms 6 Stücke op.18